



大成功で幕を閉じた初ライブ! 西崎中学校卒業生凱旋ライブ

西崎中学校卒業生のアーティストによる凱旋ライブが、10月10日(木)に西崎中学校体育館で行われました。同ライブは、キャリア教育として同校卒業生の山城孝野さん(ジャーパーボンス)や上原裕任さん(宙の鳴き声)による講話とライブを通して、生徒らが夢をつかむために必要な取り組みを考えることを目的に初めて開催されました。また、同ライブは企画運営を生徒会が担い、教諭・保護者らと連携し、当日のプログラム作成や会場設営などに取り組みました。ライブ前には、それぞれのアーティストが自身の体験を踏まえて目標に向かい努力する必要性などの講話が行われ、生徒らは全国を舞台に活躍する先輩らの話に耳を傾けていました。ライブが始まると、生徒らは舞台の目の前に集まり、手を振りながら歓声を上げ、会場は熱気に包まれました。生徒会の神谷汐莉さんは「準備は大変でしたが、先生方や保護者、ジャーパーボンスさんと宙の鳴き声さんのご協力で無事終えることができました。生徒会の企画として大成功だと思います」と笑顔で凱旋ライブを振り返りました。

世界に羽ばたく人材へ 第9回ジョン万次郎英語弁論大会

8月24日(土)に高知県で行われた第9回ジョン万次郎英語弁論大会において、糸満市より派遣された糸満中学校の玉城あんずさんが高知県知事賞と特別賞を受賞し、その喜びを報告するため市役所を訪れました。玉城さんは「選考会で派遣が決まり、大会まで練習を頑張りました。その成果を発揮して、自分の意見をしっかり言えたことが受賞につながったと思います」と笑顔で話しました。



工事期間の無事故・無災害を願って 西崎球場ブルペン新築工事安全祈願祭

西崎球場ブルペン新築工事の安全祈願祭が10月2日(水)に行われ、當銘市長と関係者らが参列し、工期中の無事故・無災害を祈願しました。ブルペンは、鉄骨造1階建て、延べ面積744平方メートルで、プロ野球チームがキャンプ中に投球練習場として利用するほか、低年齢の子どもを対象とした遊具やボルダリング壁を整備するなど、市民の健康増進に考慮された設計となっています。



糸満市選手団大活躍! 第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会

第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会が10月12日(土)、沖縄市コザ総合運動公園陸上競技場で開催され、糸満市から7人の選手が出場しました。同大会は、スポーツの楽しさを体験するとともに、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進を目的に開催されています。当日は、短距離や投てき、走り幅跳びなどの11種目が繰り広げられ、多くの選手が各種目で競い合いました。



頂を目指して走・跳・投! 第38回糸満市民体育大会秋季大会

地域を5支部に分けて開催される第38回糸満市民体育大会秋季大会(第60回糸満市陸上競技大会)が10月6日(日)、西崎陸上競技場で行われました。当日は、日差しが強い中、トラック競技に79人、フィールド競技に88人、総勢167人の選手が出場し、優勝を目指して汗を流しました。結果は、一般女子、一般男子、壮年の3部門で功績を収めた西崎支部が総合優勝を果たしました。



芸術や文化を継承 第36回糸満市総合文化祭

第36回糸満市総合文化祭が、シャボン玉石けん くくる糸満で10月12日(土)と13日(日)に開催されました。2日間ともに舞台部門と展示部門が行われ、舞台部門では、子どもからお年寄りまでの幅広い世代が古典音楽や琉舞などの華やかな歌や踊りを披露しました。また、展示部門では書道や絵画、生け花のほか、手工芸などの作品が展示され、多くの来場者を楽しませました。

コーラルリーフで熱い戦い! 第17回糸満市長杯サーフィンコンテスト

10月6日(日)、米須海岸周辺で6年ぶりに糸満市長杯サーフィンコンテストが開催され、多くのサーファーや観客が会場へ訪れました。同コンテストは、海岸の環境保全やサーファーのルール、マナー、技術向上などを目的として開催されています。当日は、サーフボードの種類や選手のレベル別に8クラスに分かれ、計66人がエントリーし、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。

